

1月6日(月曜日)

(第683号)

令和2年(2020年)

全木連時報



木材産業シンボルマーク

発行所

一般社団法人全国木材組合連合会

所在地 東京都千代田区永田町2-4-3

☎ 03(3580)3215

URL <http://www.zenmoku.jp>



謹賀新年

チェーンソー作業に関する労働安全衛生規則が改正されました!!

これに伴い、旧規則に基づく特別教育を受けた者についても、令和2年7月末までに追加の特別教育(補講)を受講しないと、業務でチェーンソーを使用することができなくなります。

労働安全衛生規則の改正は、林業、土木工事業や造園工事業など業種にかかわらず、チェーンソーを業務で使用する全ての業種が対象になります。

◎ 改正内容

- (1) 伐木の直径(大径木・小径木)で2区分されていた特別教育(大径木16時間、小径木13時間)が一つに統合され、18時間(学科9時間、実技9時間)となります。
- (2) チェーンソーを使った伐木作業等を行う場合には、必ず特別教育を受講しなければなりません。
- (3) 旧規則の特別教育の受講者は、令和2年7月末までに追加の特別教育(補講)を受講すればよいとされています。なお、令和2年8月1日以降に、特別教育(補講を含む)を受講せずにチェーンソー作業業務を行われた又は行った場合には、罰則が科せられます。

- 事業者に対し、6ヵ月以下の懲役又は50万円以下の罰金刑
- 特別教育を受けずに、指示に従わない作業を行った作業員に対し、50万円以下の罰金刑

◎ 講習(補講)の内容

- 1 旧安衛則第36条8号(大径木)の修了者
学科:2時間 実技:30分(計2時間30分)
- 2 旧安衛則第36条8号の2(小径木)の修了者
学科:3時間 実技:2時間(計5時間)

なお、補講は、次の機関において実施されています。

- ◇各都道府県林業・木材製造労働災害防止協会
- ◇大手建機メーカー
- ◇一般社団法人林業機械化協会
[Tel: 03-5840-6217] [http://www.rinkikyo.or.jp]

詳しくは、お近くの労働基準監督署、都道府県、各協会のホームページをご覧になるか、各事務局までお問合せ下さい。なお、林業機械化協会では、現在予定している補講以外にも、30名程度の受講者が集まれば、ご希望の日時・場所に講師を派遣して、補講を実施します。

企業経営に安心を提供します
全木連グループの各種保障制度

おかげさまで40年
中型グループ

ケガ・病入
入院
などの
備えに

従業員のために中型グループ

経営者のために総合保障プラン

総合賠償補償制度

任意労災保障制度

木退共

第三者への事故対策に

労働災害への対策に

従業員の退職金の準備に

全国木材協同組合連合会
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL 03-3580-3215(代)



全木連は、国産材を活用し
日本の森林を守る運動に
取り組んでいます。

<http://www.kokusanzaikatuyo.jp/>

景況調査

令和元年11月分集計表 ()内は実数

〔流通部門〕

当月の状況 モニター数141 回答数73 回収率52%

販売量	増加32%(23)	変わらず52%(38)	減少16%(12)
仕入量	増加30%(22)	変わらず59%(43)	減少11%(8)
販売価格	上昇3%(2)	変わらず90%(66)	下降7%(5)
仕入価格	上昇4%(3)	変わらず81%(59)	下降15%(11)

来月の見通し

販売量	増加12%(9)	変わらず71%(52)	減少16%(12)
仕入量	増加12%(9)	変わらず71%(52)	減少16%(12)
販売価格	強含み4%(3)	保ち合い92%(67)	弱含み4%(3)
仕入価格	強含み4%(3)	保ち合い90%(66)	弱含み5%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	7%(4)	57%(31)	35%(19)
南洋材	19%(9)	74%(35)	6%(3)
北洋材(欧州材を含む)	12%(6)	71%(35)	16%(8)
国産材	7%(5)	79%(54)	13%(9)
建材	13%(7)	73%(41)	14%(8)

ブレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	31%(17)	56%(30)	13%(7)

〔製造部門〕

当月の状況 モニター数147 回答数89 回収率61%

販売量	増加24%(21)	変わらず60%(52)	減少16%(14)
仕入量	増加28%(24)	変わらず56%(49)	減少16%(14)
販売価格	上昇7%(6)	変わらず85%(74)	下降8%(7)
仕入価格	上昇15%(13)	変わらず74%(64)	下降11%(10)

来月の見通し

販売量	増加16%(14)	変わらず67%(58)	減少17%(15)
仕入量	増加20%(17)	変わらず66%(57)	減少15%(13)
販売価格	強含み5%(4)	保ち合い90%(78)	弱含み6%(5)
仕入価格	強含み7%(6)	保ち合い83%(72)	弱含み10%(9)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	8%(2)	50%(13)	42%(11)
南洋材	6%(1)	76%(13)	18%(3)
北洋材(欧州材を含む)	0%(0)	52%(12)	48%(11)
国産材	10%(8)	74%(59)	16%(13)

ブレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38%(12)	53%(17)	9%(3)

新年ご挨拶

一般社団法人全国木材組合連合会

会長 鈴木和雄



新年おめでとうございます。旧年中は、皆様方には本会の運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、「新たな森林管理システム」と「森林環境譲与税の配分」がともにスタートした記念すべき年でした。

「意欲と能力のある林業経営者等」を主体とする森林管理システムが着実に普及・定着するとともに、日本の森林を守る上で極めて重要な課題である国産材需要が拡大することにより更なる飛躍の年となることを期待しています。

特に、我々木材産業関係者にとっては、森林環境譲与税の使途に木材利用促進が位置付けられ、これまであまり木材が使われてこなかった都市部等での木材利用拡大への絶好のチャンスが巡ってきているものと考えており、積極的な需要拡大に組織

を挙げて取組むべき時と決意を新たにしているところです。

元々、森林資源は唯一の再生可能な循環資源であり、適時適切に伐って使って植えることが森林の活力を生かすことに繋がることは国民共通の認識となっています。

中高層ビルに木材を使うことで、大都市がCO2を固定する環境都市に生まれ変わり、林業が成長産業化することで雇用の拡大が図られ、地方創生に資することにより、結果として森林資源もさらに充実して国土強靱化にもつながってまいります。

東京都の小池知事が提唱し、全国知事会に創設された「国産木材利用促進PT」や経団連・経済同友会が相次いで公表した提言には、都市が木材利用の促進に取組むことで地方を支援していくという新しい枠組みが取り上げられており、行政や企業の木材利用に対する認識が着実に高まっています。

一方、こうした動きを支える技術の進化も進んでいます。

すでに大臣認定を受けた木質3時間耐火部材も開発済みであり、木造での超高層ビル実現も夢ではありません。

現実に昨年11階、9階、7階建

てといった中高層ビルの木造化の計画が発表されており、2〜3年のうちには完成する予定となっております。都市の木造化の動きが急速に広まっています。

オリンピック・パラリンピック関連施設をはじめ、都会で新しく建設される建物には木材が多く使われてきていますが、設計や施工に携わった方々からは、デザイン面や環境面だけでなく、経済面でのメリットについても木材の可能性を高く評価する声が多く聞かれ、環境に優しい木造や木質化された建物をまず検討することが「当たり前」になる時代がまさに到来しつつあると考えています。

戦後長く続いてきた「木材は耐火性や耐震性等から都市では使えない」という考え方を180度転換し、都市木造化推進へ向けた国民的な動きを構築していくチャンスが来ていると確信する次第です。

今年には十二支の始まりのねずみ年です。こうした森林・林業・木材産業に吹く追い風をつかみ、本年を「ウッドファースト社会の実現に向けた転換点」とすべく、全森連始め広く林業関係団体や建築・建設関係の団体・企業とも力を合わせて、全木連の総力を挙げて取り組んでいきたいと考えています。

皆様方のご支援、ご協力を是非お願い申し上げます。

本年が森林・林業・木材産業並びに皆様方にとって、素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



屋久島町庁舎 (内閣総理大臣賞受賞) ~そして町民自慢の庁舎となった~

(一社)全国木材組合連合会 板垣 靖

10月23日に開催された木材利用優良施設コンクール審査委員会(木材利用推進中央協議会主催)において、屋久島町庁舎(鹿児島県)が最高賞の内閣総理大臣賞に選ばれた。

屋久島は日本で初めて世界自然遺産(1993年12月)に登録されており、屋久杉を象徴として、固有種、南限北限の動植物など多様な生命が宿る島である。

この大自然で育まれた地スギ材をふんだんに使って新庁舎は建設された。平成25年から町民の意見・要望アンケートの実施、木材の確保のため屋久島森林管理署との連携(分収林の活用)、地元木材加工所の活用、屋久島らしさを取り入れた設計構想など様々な課題を克服して令和元年5月に完成した。

新庁舎は会議棟、事務棟、窓口棟、フォーラム棟で構成され、台風、雨に強い切妻の瓦屋根で外壁は耐久性の高い縦板張りとするなど屋久島の風土に対応した建物となっている。

各棟は木材の新たな工法(CLT、トラスト軸組工法)を採用するとともに、地スギの良さを見せることをコンセプトにしている。

特にフォーラム棟は、螺旋状にトラストを組み上げる工法を採用しており、大規模軸組工法という新技術を活用している。この棟は、議会としての利用がない時は一般利用として開放されている。

町民からは、「屋久島らしい美しい建物」、「明るく、木の香りがして木材の良さが分かる」、「町の自慢が増えた」との声が聞かれ、庁舎の評判はすこぶる良い。

新庁舎の建設が行政と町民を一つにするきっかけとなっていることは間違いなく、かくして、住民による、住民のための施設が出来上がった。町の文化と歴史を継承するシンボルとして木造庁舎に託した屋久島町の取組が全国に広がることを期待したい。

第五十五回全国木材産業振興大会(鹿児島大会)

日時: 令和2年11月12日(木)

場所: 大会 鹿児島市民文化ホール(第2ホール)

懇親会 鹿児島サンロイヤルホテル(2階大ホール)

講演: 鹿児島(鶴丸)城御楼門の建設について(予定)

*11月13日(金) オブションアルツァー(指宿、霧島、屋久島 3コース予定)

☆木材利用促進のため、大勢の参加で大会を盛り上げよう!

年頭のご挨拶

全国木材協同組合連合会

会長 松原 正和



地方創生における森林の役割が大いに注目され、特に都市での木材利用の拡大へ向けた動き等が飛躍的に伸びる可能性が大きくなっています。

このことは我々木材業界にとつて、大きなチャンスと考えますが、一方では、戸建て住宅需要の減少、建築費等のコストの上昇等、厳しい経営環境も見通されることから、今まで以上に会員相互間、他業種の方々との連携・協調が重要になってくると考えています。

一方、都市部での木材利用、とりわけ国産材を活用した中高層ビルの建設などが各地で行われるようになり、都市の建築物でも木造・木質化を第一に考えるような時代が具体的に想定できる環境条件が急速に出来上がりつつあると実感しています。

このような期待を現実のものとする方策の一つとして、我々木材産業界と消費者をつなぐ設計士や建築技術者の木材利用への関

心をより一層高めていくための研修制度を主体とする「埼玉方式」が栃木県、千葉県、愛知県に、また情報交換を主体とする「広島方式」が佐賀県に広がっています。

設計士や施工者との連携を強化することを通じて、品質の確かな木材製品を安定的に供給していく体制づくりへのニーズが高まり、それが山元の供給体制の強化・充実に繋がっていけば、真の意味での林業の成長産業化、国土強靱化、地方創生といった国家的課題解決への端緒が見えてくるのではないかと考える次第です。

私も全国木材協同組合連合会としては、こうした課題に因應するため、木材利用促進のための利子助成やリースに対する支援、共同事業・共済事業を推進しております。本年におきましても、これらを通じ供給体制の整備などに取り組んでいくこととしておりますので、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。最後になりますが、本年が木材産業界並びに皆様方にとって、明るい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

基金の保証を受ければ 補助金の自己負担分などについて 取引金融機関の貸出枠が広がられます！

お役に立ちます！
林業信用保証！

事業採択は嬉しいけど
自己負担分(補助残)も多い。
設備資金を借りたいな...

生産ラインがフル稼働
するまで5年かかる。
それまでの資金を
借りたいな...

加工施設が増設されると、
素材や立木がもっと
必要になる。
運転資金を借りたいな...

有利な制度資金を
使ってみたいな...



お任せください！

- ・当基金が保証人となって、取引先の銀行や信用金庫、信用組合などの貸出枠を広げることができます！
- ・設備資金(ハード)、運転資金(ソフト)のいずれもOKです！
- ・取引金融機関は今までどおりで大丈夫です！
- ・保証を利用された方は、経営などについて無料相談ができます！

まずはお近くの銀行、信用金庫、信用組合などの金融機関、当基金の窓口へお気軽にご相談ください。



独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区千代田1丁目1番12号(コビル11階)
TEL:03(3294)5585 ~ 5586 FAX:03(3294)5595
URL: <http://www.jaffic.go.jp>



第11回新たな「木材利用」事例発表会

日時: 令和2年2月13日(木) 13:30 ~ 16:30

場所: 木材会館7階ホール

(江東区新木場1-18-18)

主催: (一社) 全国木材組合連合会

木材利用推進中央協議会

定員: 150名(一般消費者、建築・設計、木材関係者等)

一月



TPP11 協定発効記念式典(総理官邸)

平成三十一年、令和元年
重大ニュース



第46回 JAS 製材品普及推進展示会表彰式
(農林水産大臣賞受賞牧野氏による代表謝辞)

二月



吉川貴盛農林水産大臣表敬
(新年挨拶)



林業関係団体による二階幹事長への要請
(自民党本部)



第10回事例発表会
(挨拶する鈴木全木連会長)



森林・林業改革の実現に関する要望
(本郷林野庁次長へ要請)



合法木材供給事業者認定団体打合せ会議、
林野庁補助事業打合せ会議等

三月

四月

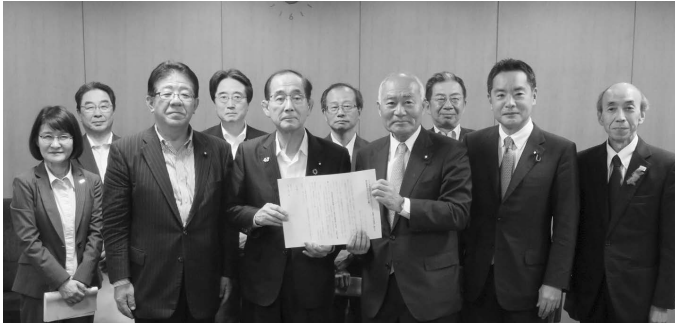


もりをを活かす都市の木造化推進議員連盟設立総会



JAS 構造材、外構部木質化事業説明会

五月



都市木造化推進議連の原田環境大臣への申入れ
(協議会も同行)



もりをを活かす都市の木造化推進協議会設立総会
(挨拶する吉野正芳議連会長)

六月



森林・林業・木材関係施策説明会
(挨拶する本郷林野庁長官)



クリーンウッド法・
合法木材供給事業者セミナー



都市木造化推進議連第3回総会
(耐火部材展示品を前にして)

八月



都市木造化推進議連第4回総会
(挨拶する岸田文雄自民党政調会長)

十月



都市木造化推進議連現地視察(山形県)
(議員を囲んで)

九月



ウッドコレクション令和元年
(開会セレモニー)

十二月



江藤拓農林水産大臣表敬
(就任挨拶)



木材利用優良施設コンクール表彰式
(内閣総理大臣賞:屋久島町庁舎)

十一月